

有秋大地

【発行日】 令和6年2月1日
【発行人】 有秋公民館
【連絡先】 TEL0436-66-0121
mail: yuusyuuukouminkan
@yoyaku.ichihara.chiba.jp

謹賀新年

有秋地区の皆様方には健やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日ごろから当公民館運営につきまして、ご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。ウイズコロナの時代となり感染対策を十分にいたうえて自由に行動できるようになりました。

今年の4月から第3期の指定管理業務4年目がスタートします。心と心の触れ合う明るい地域づくり、地域の憩いの場、健康増進の場、文化創造の場となるよう実施してまいります。また、災害時の避難所としての機能充実等公民館運営の更なる向上を目指して、皆様のお力を賜りながら一層の努力をしてまいります。

運営委員会は令和6年1月1日より一般社団法人として業務を開始し組織強化を図っております。引き続き、地域住民から親しまれる公民館となるよう職員一同精進していきますので宜しくお願いいたします。

結びに皆様方にとって良い年でありますよう祈念し、新年の挨拶と致します。



一般社団法人市原市立有秋公民館運営委員会
代表理事 入島久雄

★令和6年有秋地区二十歳の集い

★令和6年度登録サークルを受付いたしました

★体育系サークル

- ・わかば卓球
- ・姉崎BTC
- ・ブルースカイ卓球
- ・YSシャトルズ
- ・MVC
- ・有秋卓球クラブ
- ・有秋剣友会
- ・TOMATO-3
- ・水曜有秋空手教室
- ・ラージ卓球有秋クラブ
- ・ビーチレディース
- ・姉崎吹矢道同好会
- ・いちはら吹矢道同好会
- ・有秋シャトルズ
- ・シャトルフレンズ
- ・キエレ有秋台
- ・チャンピオン
- ・ハートフルシャトル・サポーターの会

★文科系サークル

- ・いちはらグリーンエコ
- ・陶友会

★リニューアルしました！！

- * 令和5年12/5(火)～12/21(木)の間エレベーター改修工事が行われ新しくなりました。
- * 有秋公民館体育室及び各部屋の照明が新しくLEDに交換されました。

工事期間中は大変ご迷惑おかけ致しました。

(..)_

令和6年
能登半島地震災害義
援金の『募金』を募り
ました
【有秋地区二十歳の
集い実行委員会】



二十歳の集い実行委員会の皆さん「不入斗小鷹雛子保存会」の皆様

令和6年有秋地区二十歳の集い式典が1月7(日)有秋西小学校体育館にて行われ、新成人80名が参加されました。

会場入口では地元「不入斗小鷹雛子保存会」の皆さんによる小鷹雛子の披露で成人者を迎えました。入しぶりに会う友の顔に皆様の笑顔がはっぴいでした。二部のスライドショーでは、学生時代の思い出を振りかえり、式は和やかなうちに終わりました。



QRコードから
有秋公民館の
情報が一覧で
わかります。

有秋公民館 主催事業のご案内

※主催 申し込みは各月5日 8:30 から電話
または窓口で受付開始します
※日程、内容、金額などは変わる場合もあります
(シリーズものは、すべての日程にご参加いただける方が対象となります。)

3月募集の主催事業

ポールウォーキング

【開催】3/23(土) ※雨天中止
【時間】9:30~13:00
【内容】ポールウォーキング後
焼きたてピザで交流
【募集】30名
【費用】200円(ポール代)

おはなし会

【開催】3/9(土)
【場所】視聴覚室
【時間】10:00~10:30
【募集】1歳以上 20名
※直接会場

【巨大冬瓜重さあてクイズ】

正解:7.2kg
ピタリ賞 市川様(五井)
2番目 7.3kg 坂本様(桜台)
3番目 7.4kg 坂井様(桜台)



なお、【有秋公民館キャラクターネーミング】については次号で発表いたします。



令和5年10月15日(日)~10月22日(日)に有秋公民館祭から名称が変更された「有秋フェスティバル」が3年ぶりに開催されました。協力して下さった皆様の作品と舞台発表の様子をご紹介します。

【発表団体】

水曜有秋空手教室



キエレ有秋台



Duo市原



いちほらグリーンエコー



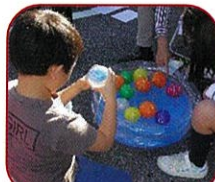
市原ハーモニカ同好会



clavo



~模擬店・体験の様子(体育室・外)~



◆体験コーナーでは、沢山子供達が参加しました。

◆初めてのフリーマーケット



【展示団体】

主催事業



洋裁教室コスモス



タンタンさん



アミアミ同好会



有秋東・西・南小学校



市原みのり・ふじ・第二姉崎幼稚園



陶友会



コパサークル



ルイさん



有秋中学校



『こんにちは。図書室です♪』



有秋図書室は、**2月26日(月)～3月1日(金)**蔵書点検(図書の点検整理)のため**休室**いたします。

ご返却は、玄関右の返却ポストをご利用ください。

この期間は貸出ができませんので、図書を借りたい方は姉崎公民館図書室や中央図書館などをご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

おすすめの本

冷蔵庫に暮らす食べものたちの活躍が描かれている「れいぞうこのあるある」シリーズの1冊です。いろいろなお料理で大活躍していたのに急に出番がなくなったバター。不安になりだしたところで、すぐ隣にある不思議な箱に気がつきます。毎日忙しいママの強い味方である「レンジ」がバター目線で描かれている楽しい絵本です。

(文貴 Y)

れいぞうこのすぐとなり
チン！するレンジはレストラン？
作・絵 うえだしげこ
出版社 教育画劇



共催事業 [3月]
有秋地区社会福祉協議会

登録サークル 活動紹介
いちばらグリーンエコー ♪♪♪

地域住民同士の交流とふれあいを広げましょう！

【開催】3/7(木)スマイルサロン

【時間】10:00～1時間程度

【場所】有秋公民館 体育室

【対象】有秋地区にお住まいの方
どなたでも参加できます。
高齢者、心身障がい者(児)
子育て世代等々大歓迎です。

【参加費】100円 ※上履き・タオルをご持参ください

【申込・問い合わせ先】

※新規参加時のみ姉崎保健福祉センターへ申し込み

【アネッサ】☎ 0436-62-8601 担当 谷本



有秋西小児童
とポッチャ体験の様子

★ファミリーサロン…直接体育室へ

【開催】3/21(木) 【時間】10:30～

【対象】どなたでも参加

★ちびっこひろば…実施日変更になります

2/25(日)⇒2月11日(日・祝)

※共催事業の問い合わせ先

【アネッサ】姉崎保健福祉センター☎0436-62-8601 谷本

♪私達サークルは、歌好き
が集まった女声コーラス
です。

童謡から日本や世界の合唱
曲迄数多く歌い、有秋公民館
で長年活動しています。寺田悠子先生指導の下、
発声を基礎から指導していただいています。
とにかく会員は歌が大好き！ハモれた時は最高
の笑顔です。(*'▽')

あなたも一緒に合唱してみませんか！！

会員募集中・見学OK (*^_^*)

お持ちしています。



「有秋フェスティバル」



♪指揮者 寺田悠子先生

活動日
毎月第1・2・3・4
火曜日
・時間
10:00～13:00
視聴覚室
問合せ先
有秋公民館
☎0436-66-0121



シリーズ

有秋の里を歩く

— その17 村の鎮守の佇まい —

鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠



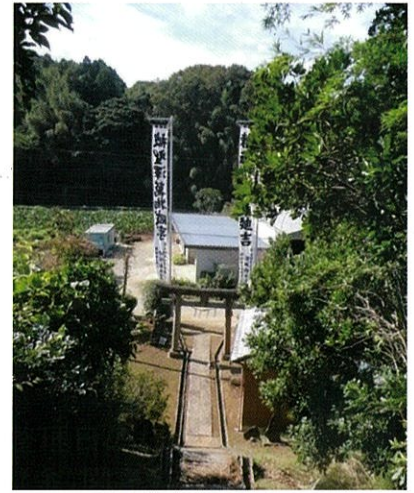
市内の団地近くでよく見かける村の鎮守の立地条件には、ほぼ共通した特色が見られます。昭和30年代、海に面した丘陵部の上には主に海浜部の工場働く人を念頭に置いた団地が辰巳台を先頭に次々と造成されました。高度経済成長期の頃です。そうした団地の麓にはかなりの確率で谷津地形を利用し、小川に沿って細長く形成された集落が古くから展開しています。その集落を見下ろす高台の縁や団地の端に鎮守が祀られているのです。こうした鎮守の立地の背景には仏教とは異なる、日本古来の信仰が考えられます。

かつて亡くなった人の魂はしばらくの間、自宅周辺を彷徨っていると考えられていました。平安時代の貴族の日記には「魂(たま)呼ばい」と呼ばれた儀式が書き残されています。家族が亡くなるとその遺族は夜、自宅の屋根に上がり、故人の名を呼ぶのです。故人の魂が呼び戻されれば故人は生き返ると信じられていました。すなわち魂が身体の外へと彷徨い出てしまったばかりの段階では人はまだ「仮死状態」なのであり、何らかの働きかけがあれば死者が再生する余地は少なからず残されていると考えられていたのです。

しかし再生されることのない魂は自らが宿っていた身体の死を確定させ、自宅を離れて近くの小高い丘や鎮守の森などにしばらくの間漂うこととなります。そしてさらに時間が経つと魂は徐々に清められ、個人の名を失って上空に昇り、村人達の先祖の霊と融合して混然一体となり、いわゆる村の鎮守として永遠に村人を見守り続ける…これが日本の神道独特の魂や神霊に対する考え方でした。

こうした観念に相応しい鎮守の立地条件こそ、前述した場所だったわけです。有秋台の近くで集落を見下ろせる高台の縁に立地する村の鎮守の典型例を一つ、ご紹介いたしましょう。ただし既に繰り返し紹介してきた小鷹神社は参道の樹木の素晴らしさはあるものの、樹木の多さゆえに集落が展開する谷津地形を見下ろす眺望の良さはイマイチですので今回は割愛させていただきます。

有秋台のメインストリート「けやき通り」を南東方向に進み、館山自動車道を横断すると200メートル弱で右方向に下りていく道が分岐しています。その道を進むと谷津沿いに細長く伸びた深城の集落に出ます。T字路を左折して300メートル程進むと左手に熊野神社が見えます。



石段を昇って見下ろした景観がこちら。11月3日、秋の例大祭の日だったようで鳥居の脇に幟がたてられておりました。

ここには古い庚申塔(延宝3年=1675)や袖ヶ浦林村の石工御園藤吉の見事な手水鉢、天保年間の狛犬、川上南洞の碑など石造物探訪者には必見のものが祀られており、それはそれで訪れる価値のある神社ですが、この眺望もまた心温まるものを感じます。熊野の神々や庚申の神に加えて先祖たちの神霊が挙って自分たちを見守ってくれている…そう思えばこそ、村人総出で行われた村祭りであったのです。



公民館

利用者アンケート

「公民館利用者アンケート結果をロビー(階段脇)に掲示しています。



皆様の貴重なご意見を参考に、今後の管理運営に生かしていくよう職員一同努力致します。

有秋公民館からのお知らせ

★図書室よりお知らせ

- ・図書整理日のため休室
3/29(金)図書整理
- ・蔵書点検のため休室
2/26(月)～3/1(金)

